

月

Gessin
GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

信



2月号 No. 9
FEBRUARY
2024

ロータリーの偉人⑨

Courtesy of Rotary International.

Will R. Manier Jr.

ロータリー基本理念の礎 ウィル R. メーニア・ジュニア

ウィル R. メーニア Jr. はアメリカ合衆国のナッシュビル・ロータリークラブの会員で、1936-1937年国際ロータリーの会長です。1915年から1923年頃、奉仕活動は個人の立場で行うべきという考えの「理論提唱派」と実際の困っている人々へ奉仕を实践すべきという考えの「奉仕実践派」との間で奉仕の在り方についての激しい論争が巻き起こりました。ロータリーの創立者であるポール・ハリスは、「両方が調和し、解決が図れるよう次の国際大会で議案を提案したい」と述べ、ウィル・メーニア Jr. は1923年のセントルイス国際大会において34号議案を提案しました。この提案により、奉仕活動をクラブに指示する決議23-8号とそれを禁止する決議23-29号という、両派の提出した相反する決議両方を撤回する代わりに、決議23-34号が提案・採択され、理論派と実践派の論争は終息しました。その後、決議23-34号は「社会奉仕に関する1923年の声明」として現在まで続くロータリーの基本理念の礎となりました。

〈2023-2024年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉

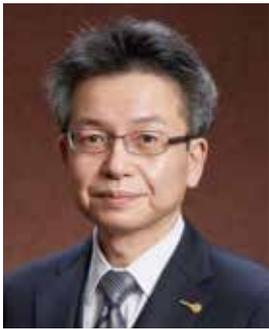
ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう

国際ロータリー第2700地区ガバナー

吉田 知弘 (福岡東RC)



2023-2024年度国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう



ロータリー創立記念日／ 平和構築と紛争予防月間によせて

国際ロータリー 第2700地区

ガバナー 吉田 知弘 (福岡東 RC)

ロータリー創立記念日 (2月23日) を 知っていますか

2月23日は、ロータリー創立記念日です。この日は、青年弁護士ポールP.ハリスが、米国イリノイ州シカゴで初のロータリー例会を開いた日(1905年2月23日)であり、この日から今日に至るロータリーの歴史が始まりました。ロータリーは本年2月23日に満119歳となり、2024-25年度に満120歳を迎えます。われわれ一人ひとりがこのロータリーの歴史に参加していることに思いを致す日として大切にしたいと思います。

「ロータリーの友」を読んでいますか

皆さんは、「ロータリーの友」目次のすぐ後に必ず掲載される「ロータリーとは」の記事をご存じでしょうか。この記事は、毎号ほぼ全く同文の記事として掲載されますが(2024年1月号:6ページ ※ロータリーの友は電子ブック化されてロータリーの友のホームページに掲載されています。以下のリンクからジャンプして、『友』電子版アーカイブ』のアイコンをクリックしてください。閲覧のIDとパスワードはクラブ事務局に尋ねてください。https://www.rotary-no-tomo.jp)、ここにはロータリーの歴史と現在が簡潔に要約されています。特にロータリー初心者のために役立つものと思いますので、ここから一部を抜粋します。

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商道德の欠如が目につくようになっていま

した。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集會を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするロータリークラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数37,082、会員総数1,188,470人(2023年11月15日国際ロータリー公式発表)に達しています。このように歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々まで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

なお、世界中のロータリークラブとローターアクトクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

いかがでしょうか。これ以上の引用は控えますが、この記述に続いて日本のロータリーの歴史と現在がごく短く整理されております。ここには、ロータリアンが最低限知っておくべきロータリーの歴史と現在(最新のクラブ数、会員数)、理念が簡潔に要約されています。また、「ロータリーの目的(The Object of Rotary)」と「四つのテスト」が毎号掲載されており、口

ロータリアンとしての心得を確認できる貴重な機会にもなります。ロータリー初心者の中には、このページのことを知らない方も多いと思います。ぜひ手に取ってご確認ください。また、ロータリーの歴史と理念は、マイロータリーの以下のサイトにも詳しい掲示があります（[ロータリーの歴史 | My ROTARY](#)）。このページは様々なトピックにリンクされており、「2つの標語」や「4つのテスト」、女性会員が認められるまでの歴史的な経緯なども掲載されています。ここで学べば、きっとベテランの先輩方の話に気後れすることもなくなることでしょう。是非アクセスしてみてください。

ロータリーのいま (ステファニー・アーチックRI会長エレクトと平和)

このような歴史を経て、現在のロータリーは、奉仕活動のインパクト（ロータリーの活動が長期的で持続可能な好ましい変化をもたらすか否か）を重視する時代を迎えています（①「ロータリーのあゆみ」
/ <https://www.rotary.org/ja/rotarys-timeline> ② [ロータリーのあゆみ：インパクトの重視 | Rotary International](#)）。このことは、特にTRF（ロータリー財団）の7つの重点分野にも関係する重要なポイントでもあります。

そして、本年1月の国際協議会では、ステファニー・アーチックRI会長エレクトが2024-25年度のテーマとして「The Magic of Rotary」を発表されました（このテーマ講演はマイロータリーで視聴できますので、是非ご覧いただきたいと思います。また、ここから反訳PDFをダウンロードすることもできます（<https://www.rotary.org/ja/stephanie-urchick-celebrates-magic-rotary#page-content>）。このRI会長エレクトのテーマ講演については、野崎千尋ガバナーエレクトから詳細にご報告いただくべきことであるので、私からの過分な言及は控えますが、強く印象に残ったことを3つだけご紹介します。

その一つは、ロータリーの行動計画やDEIの重要性が改めて強調され、これまでの方針と実績、その継続性を尊重することが確認されていることです。次の文章を是非かみしめていただきたい。

.....
奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえば、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。
.....

2つめは、「分断された世界を癒す」をテーマとして、特に平和構築への取組が年度の重点事項に掲げられたことです。アーチック会長の主催により平和会議を開催することが予定されているとのこと、これは2月の月間テーマ「平和構築と紛争予防」にも繋がる要素でしょう。

世界が心を痛める紛争は、もはやウクライナとロシアの紛争だけにとどまりません。イスラエルとパレスチナの紛争は、今やガザ地区だけの問題ではなくなりつつあり、中東地域全体へと拡大することが懸念されます。台湾や北朝鮮の問題なども安全保障上の切迫した課題として受け止められるようにもなりました。平和構築はいよいよ難しい課題であるようにも映ります。それでも、この困難な課題への取組を強めることが宣言された今、われわれはもう一度「平和構築と紛争予防」という月間テーマに注目する必要があると思います。

そして3つめ、最も心を掴まれたのは、テーマ講演の中で「4つのテスト」に直接の言及があったことです。ロータリーの重要な指導理念として「4つのテスト」が生きていることを改めて確認できたことに感動を覚えました。そのフレーズを紹介して本稿の結びとします。われわれも、単に暗唱するだけではなく、真に実践することを心がけましょう。

.....
私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「4つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に4つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。
.....

PDFでは各項目をクリックすると資料を閲覧またはダウンロードできます。
項目によっては事前にマイロータリーへのログインが必要になります。

一般的な参考資料

マイロータリー
2023-24年度テーマロゴ
2023-24年度RIテーマ講演
2023-24年度会長イニシアチブ(概要)
ロータリー賞
組織規定・ロータリー章典・R財団章典
決議審議会・規定審議会
ロータリーについて
ロータリーの優先活動
ロータリーの組織構成
ロータリーのリーダー
パートナー
ロータリーの歴史
年次報告 / 財務情報
ロータリーのラーニングセンター

ロータリーの行動計画

行動計画のリソース
「クラブを通じてできること」のチラシ
戦略計画立案ガイド
戦略的優先事項の白書 1・2・3・4

多様性、公平さ、インクルージョン

多様性、公平さ、インクルージョンに関するリソース
ロータリーのDEI行動規範
DEIに関する用語とその説明
「多様な会員が集まるクラブに」の調査
マイクロアグレッションへの対応方法(演習)
マイクロアグレッション:謝る時のポイント

ロータリー財団

ロータリー財団について / 歴史
重点分野
重点分野のパンフレット
ロータリー財団参照ガイド
グローバル補助金ガイド
グローバル補助金のモニタリングと評価の計画に関する補足資料
ご寄付
ご寄付の方法
計画寄付
寄付者の認証

持続可能性のための6つのステップ
ロータリーカード(オリコ)
ロータリーカード(ダイナース)
寄付&補助金ニュースレター
ポール・ハリス・ソサエティ
ロータリー平和フェロウシップ:ロータリアンの役割
ロータリー補助金
恒久基金

ポリオプラス

ポリオ根絶(End Polio Now)支援サイト

会員増強

会員増強
クラブの現状を評価し、適応する
クラブ計画アシスタンス
クラブの健康チェック
会員増強のための評価ツール(下記一括)
・地元の職業を反映したクラブに(職業分類調査)
・多様な会員が集まるクラブに(会員多様性調査)
・入会候補者を見つける(会員候補者情報の収集)
・会員維持力を高める(会員維持調査・分析)
・会員の満足度を高める(会員満足度アンケート)
・退会の理由を理解する(退会者アンケート)
現会員の参加を促す
奉仕と友情の輪を広げよう
スキルとネットワーク
入会候補者をつながる
入会候補者向けのチラシ
「ロータリーとは?」名刺サイズのカード
入会候補者向けイベントの開催
「若い世代の職業人とともに」デジタルキット
カスタマイズ可能なクラブパンフレット
入会候補者を見つける
入会候補者への対応マニュアル
法人会員導入ガイド
入会候補者情報プログラムでクラブの会員増強を図る
入会候補者情報プログラムで地区の会員増強を図る
ロータリーの成長を導くイベントを計画しよう
新会員が溶け込みやすい環境をつくる
ロータリーへようこそ(ビデオ)
新会員オリエンテーション
ロータリーの基本情報

活気あるクラブをつくる

会員増強ガイド：地域に合った計画を立てよう
元気なクラブづくりのために
クラブ運営の柔軟性
クラブ会員増強委員会のためのチェックリスト
地区会員増強委員長 研修セミナー

新クラブを結成する

新クラブをつくろう
ロータリークラブ結成ガイド
クラブのモデル
衛星クラブのガイド
パスポートクラブのガイド
新クラブを育成する

ロータリーの奉仕・参加促進

地域調査の方法
「地区委員会」のページ
奉仕・参加促進に関する動画
プロジェクト向上プロセスに関するよくある質問
プロジェクトフェア
プロジェクトの流れに関するリソース
・My ROTARYのフォーラム
ーグループへの参加手順
・ロータリーショーケース
ーロータリーショーケースガイド
ロータリー行動グループ
ロータリー地域社会共同隊(RCC)
ロータリー重点分野ガイド
ロータリー奉仕のニュースレター
職業奉仕の手引き：実践しよう
ロータリー親睦活動グループ
ロータリー友情交換

若いリーダーのためのリソース

インターアクト
インターアクト提唱 ロータリークラブとアドバイザー向けのガイド
ローターアクト
ローターアクトハンドブック
標準ローターアクトクラブ定款
青少年交換
青少年交換ハンドブック
ロータリー青少年保護の手引き

ロータリーの公共イメージ

ロータリーボイス(ロータリーの公式ブログ)
ブランドリソースセンター
ロータリーのブランドについて
「世界を変える行動人」のメッセージ
広報
メッセージ作成ガイド
メディアセンター(ロータリーの概要資料など)

学友

ロータリーの学友

役割別・運営

新会員
クラブの役割
研修リーダー
地区の役割
クラブと地区の運営
ニュースレター(登録)
各種レポート
ロータリークラブセントラル

各種賞・表彰

各種賞・表彰

ロータリー国際大会

ロータリー国際大会

関連団体

ロータリーの友
四つのテスト(由来)
ロータリアンの行動規範
決議23-34(英語・日本語)
ポール・ハリスとロータリー(アニメーション)
ロータリー文庫
(公財)ロータリー米山記念奨学会
(公財)米山梅吉記念館
(一社)国際ロータリー青少年交換多地区合同機構
情報研究会
RLI日本支部
GPEI / 世界ポリオ根絶推進計画

ウクライナ支援

ウクライナ危機へのロータリーの対応・支援方法

平和と紛争予防・紛争解決月間

ロータリー財団委員会

委員長 中村 光 (宗像 RC)

2月は重点分野である「平和と紛争予防・紛争解決」です。

ロータリー創立記念日の2月23日から1週間は「世界理解と平和週間」とされています。そのため2月の月間はロータリークラブが相互理解を通じて世界平和が達成されることを目指し、平和の仕事に従事する熱意を持った人材を育成することを重視されています。紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防、紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月であります。

「平和構築と紛争予防」

分野におけるロータリー財団の目標

人道的奉仕団体であるロータリーでは、「平和の推進」はロータリーの使命の礎であると考えています。

ロータリーは平和を末長く維持できる環境を築くための平和構築と紛争予防の取り組みを支援し、持続可能・測定可能な平和プログラムに投資しています。ロータリーのプロジェクトは以下のことに取り組んでいます。

- ・平和構築と紛争予防に取り組むピースビルダーと地域社会のリーダーの幅広いネットワークを構築する。
- ・地域社会での平和構築に積極的に参加、貢献、推進する方法を会員に提供する。

また、世界中の地域社会で社会的な結束を強め、紛争転換を促す取り組みを通じた平和構築と紛争予防を支援するために、研修、教育、実践を支援しています。ロータリーはプロジェクトの補助金を提供することで、これらの目標を会員が以下の方法で支えることを可能にします。

- ・紛争を転換し、平和を築くための個人および地域社会の能力の向上
- ・平和教育、平和のためのリーダーシップ、および争いの予防と解決に関する地域社会の人びとへの研修
- ・影響を受けやすい人びとの社会統合を支援する奉仕活動の実施
- ・天然資源を管理する最善の方法を特定するための対話および地域関係の改善
- ・平和構築と紛争解決に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援(ロータリー平和フェロー)

「ロータリー平和センター」

ロータリー平和センターは世界で7つの大学に設置され、地域社会や世界を舞台に平和を推進するリーダーを養成しています。日本では国際基督教大学にロータリー平和センターがあります。毎年世界で約130人選考され、その平和フェローたちはそこで紛争の原因について学び、人権や国際関係、国際保健衛生・開発といった分野における現実的な問題に対し、革新的な解決策を生み出す実用的なスキルを身につけています。卒業された方は国連やNPOなどで活躍されている方が多くいます。

平和と紛争予防・紛争解決において

私たちができること

紛争地域への直接支援・行動するには難しい分野ですが、ロータリー財団では寄付によって支援する方法や平和構築と紛争解決を学ぶ方を支援するという窓口があります。紛争や武力衝突をニュース等で見て傍観するだけではなく行動を起こすことが大切です。

今号のリソース

▶ 平和の推進

<https://www.rotary.org/ja/our-causes/promoting-peace>

ロータリー会員は、奉仕プロジェクトや平和フェロー・奨学生への支援を通じ、貧困、差別、民族間の衝突、教育機会の欠如、リソースの不平等な配分といった紛争の根底にある問題に取り組むために行動を起こしています。

▶ ロータリー平和フェローシップ

<https://www.rotary.org/ja/our-programs/peace-fellowships>

平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェローシップ(奨学金)を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

▶ ロータリーショーケース

https://map.rotary.org/ja/project/pages/search_project.aspx#area_of_focus=5a49b16b-8dc8-4e19-b0f8-fa092c9976d4&SortOrder=CreatedDateNewOld

ロータリーショーケースでは、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。ぜひ世界中のロータリー会員による平和構築と紛争予防に関するプロジェクトをご覧ください。

吉田年度 第3回 ガバナー諮問委員会 議事録

日時／2023年 12月14日（木） 16時00分～17時15分

場所／ホテル日航福岡 5F 志賀の間

【出席者】 廣畑PG、原田PG、小山田PG、井手PG、穴井PG、本田PG、安増PG、岡野PG、灘谷PG、貫PG、西島PG、吉田G、野崎GE、濱野GN、大神地区幹事、大橋次年度地区幹事 [以上16名]（敬称略）

【欠席者】 大島PG、立花PG、波多野PG、富田PG、古賀PG [以上5名]

議事進行 大神地区幹事

1. 吉田ガバナーご挨拶

吉田ガバナー

皆様、お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。ガバナー諮問委員会に引き続き、いよいよ野崎ガバナーエレクトの壮行会となります。肅々と議事を進めたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

2. 吉田ガバナー現況報告

吉田ガバナー

(1) 会員数報告

- ・2023年11月30日現在、会員数3,164名であり、前年同月比51名の増加である。
 - 内、女性会員250名であり、前年同月比35名増。
 - 内、衛星クラブ(RSC)会員90名であり、前年同月比44名増。
 - RSC内、女性会員20名であり、前年同月比7名増。
- ・会員数は回復傾向であるが、RSC設立によることが明らかである。
- ・女性会員数が増加している。
- ・新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済活動が回復してきたところを反映しているかと思われる。
- ・同等規模の第2710地区(広島・山口)も同じ3,200名を目標に掲げ、相互に達成しようと進めている。

(2) 第2700地区財団寄付状況

- ・2023年11月1日現在
 - ロータリー財団寄付金額 94,880.33ドル（前年度133,667.32ドル 前年同月比-29%）
 - 米山記念奨学金寄付金額 17,646,523円（前年度23,403,393円 前年同月比-25%）※普通寄付を含む
- ・前年同月比で3/4ほどの達成度である。
- ・要因の分析まで至っていないが、両委員会へ目標達成への働きかけを依頼している。具体的な進捗数字をクラブへ報告するなどの助言を行っている。
- ・今後も達成度を注視していきたい。

(3) ガバナー会議、ロータリー研究会報告

第52回ロータリー研究会と付随プログラム及びGETS#2が11月19日から22日まで神戸市ポートピアホテルで、ゴードンR. マッキナリー RI会長、バリーラシン財団管理委員長出席のもと、テーマに沿って各プログラムが開催された。その中でも、第2回ガバナー会議について詳細に報告したい。

(RI理事による理事会報告より要点説明)

① SRF関係報告

- ・SRFという用語は既に使われなくなっている。担当者も退いており、かつて提案された内容でのプログラムは姿を消した印象である。(今も継続的に検討されている「地域化」とはレベルが異なる。この点

は、2700地区では誤解されているように思われ、注意を要する。)

- ・「地域化」に関しては、RIBIとゾーン8でパイロットが進められているが、進捗は捗々しくない。法人会員の検討などなされているようだが、まだ詳細は見えてきていない。
- ・2025年の規程審議会でどのような形で表れてくるかは注視すべきである。

②継続性

- ・「どのようにロータリーを育てるか (Grow Rotary)」で様々な話が出てきている。
- ・継続性 (continuity) が盛んに強調されており、今後は3年程度のスパンで計画的に進めようとしているようである。
- ・地区単位、クラブ単位でどのように扱っていくのか、まだフォローアップできる状況にはない。

③ロータリーカードについて

- ・RIは成果出ていないと判断をしているが、日本では十分に成果が出ており有効性を伝えたところ、カード廃止案はストップされている。

④ガバナー会規約の改正について

- ・第1回ガバナー会議で当年度中に改正まで進める方針が確認され、吉田ガバナーも改正案の作成に関わった。
改正のポイントは、日本のロータリーがゾーンレベルでまとまって連携することを容易にし、ガバナー会がその事務局機能を担えるようにすることにある。そのための実務的役割を担うことが明文化され、協議の結果、執行部提案のとおり可決承認された。

⑤歴代ガバナー名簿の掲載内容の検討およびデジタル化について

- ・印刷物ファイルが作成されているが、今後はすべてデジタル化される。
- ・既存のデータの扱いは、各地区を通じて個々の判断に一任される。全てのパストガバナーの希望をとって地区で取りまとめ、日本事務局で集約することになると思われる。

⑥2025年大阪・関西万博について

- ・第2660地区より前夜祭が2025年4月12日(土)に開催されるとの告知があった。

- ・当地区の地区大会と重なっているが、動かしようがないものと思われる。

⑦今後のスケジュールについて

- ・2024年4月18日～19日にクラブ活性化セミナー2024が開催される。

(4) 公式訪問報告

60クラブ50例会で実施し、有意義なクラブ訪問をすることができた。全てのクラブをまわることはガバナー以外にないため、貴重な経験をさせていただき感謝している。ひとつ一つのクラブに特徴があり、独自にクラブを盛り上げていこうという意欲と熱量を感じ、心に沁みた。それぞれのクラブが益々活性化していきけるようにこれからも尽力していきたい。12月号の月信に掲載しているので、ご一読いただきたい。

(5) 行事予定

①IM日程

1月20日:第2グループ 2月3日:第6グループ
2月10日:第1グループ 2月17日:第3グループ
3月2日:第4グループ 3月23日:第5グループ
3月30日:第7グループ

②地区大会

4月12日～14日 ホテル日航福岡、福岡サンパレス
本会議2日間開催の予定、飯村慎一RI会長代理が来福される。

③国際大会日程

5月24日～シンガポール

(6) 質疑応答

井手パストガバナー

ガバナー会で大阪・関西万博のチケットの販売を協力するのはいかがなものかという意見が出ないかと危惧する。

3. 野崎ガバナーエレクト報告

野崎ガバナーエレクト

(1) GETS、ロータリー研究会、財団地域セミナー報告

11月19日から22日の4日間開催され、18日からの関連行事から出席した。ガバナーエレクトとして参加し

た会合を含め全体を通しての報告となる。

(議事録から要点報告)

①ロータリー財団地域セミナー

- ・ハイライトは、宗像RCの「豊かな海づくりプロジェクト」が発表され、世界遺産沖ノ島から宗像の玄界灘周辺で急速に減少している海藻藻場の再生活動の取り組みが紹介され、参加者が関心を寄せていた。
- ・全員で187名、当地区からは吉田ガバナー・濱野ガバナーミニ・安増パストガバナーをはじめ9名の出席者。
- ・夜は2024-25年度の同期ガバナー約30名とパートナー約20名で懇親会を行い、現在の準備状況等の情報交換を行った。お互いに顔と名前が判り合える関係性が築かれた。

②GETS#2

- ・ガバナーエレクトとガバナーノミニーが一緒になる合同セッションがあり、濱野ガバナーノミニー他8名合計で10名のファシリテーション形式のミーティングで「成功のための地区内コミュニケーション」について各地区のガバナーエレクトとガバナーノミニーで話し合った。前年にはないセッションで有意義であった。
- ・RI会長ご夫妻歓迎晩餐会が催された。

③ロータリー研究会(1日目)

- ・マッキナリー RI会長の基調講演。
- ・千玄室ロータリー日本財団理事長の講演では、最後に「姿勢を正して前を見よ」の言葉には背筋が伸びる思いだった。
- ・尾身茂先生の講演では、西太平洋からアジアにかけての地域でポリオ根絶を実現できた経緯を当事者としてお話しされた。

④ロータリー研究会(2日目)

- ・ガバナーエレクトが主催する地区研修・協議会にて、ぜひ講師を依頼したいと思える2つの発表が印象的であった。

(2) ガバナー補佐会議(11月25日報告)について

ガバナーエレクト主催の2回目の会議である2024 - 25年度ガバナー補佐会議を開催した。吉田ガバナーにお越しいただき、井手次年度地区ラーニング・ファシリテーターからの講話、3名の地区委員長による20分程度のプログラムを実施した。懇親会では、

吉田ガバナーに事前に相談し、クラブ運営支援委員長からの提案により現年度ガバナー補佐にも出席頂き、次年度ガバナー補佐と隣席でグループでの課題などの情報共有の機会を設けたことが成果ではなかったかと考えている。

(3) 地区チーム研修セミナーのプログラム(案)について

国際協議会参加後に開催する3大研修の始まりである地区チーム研修セミナーを2024年2月22日にロイヤルパークアルカディアにて開催する。次の主なプログラム案を12月8日に地区ラーニング委員会にて諮った。

- ・国際協議会でのRI会長のテーマを受けてのガバナーエレクトメッセージの発表
- ・次年度地区ラーニング・ファシリテーターからの講話
- ・地区5か年計画の現状と課題について、戦略計画推進委員会矢野委員長から報告
- ・クラブ活性化について、クラブ運営支援委員会吉行委員長から報告
- ・次年度地区予算案の報告
- ・ガバナー補佐、地区委員長の自己紹介

(4) 質疑応答

井手パストガバナー

ガバナー方針を国際協議会が終わったら早期に固めて、クラブ会長エレクトへ伝えて欲しい。クラブが次年度方針を立てる際にガバナー方針が反映されないこともある。地区として一体感を持つためには、RI会長テーマが発表され、ガバナー方針を要点のみでも発信して欲しい。

野崎ガバナーエレクト

2月7日ガバナー諮問委員会でご意見頂戴し、2月22日までの間に各クラブ会長エレクト・地区委員長へ伝達するように進めたい。

4. 濱野ガバナーノミニー報告

濱野ガバナーノミニー

(1) GN研修セミナー報告

第52回ロータリー研究会と付随プログラムで、初めてガバナーノミニーが集まる会議が開催された。34地区中3地区においてガバナーノミニーが未決定である。同期ガバナーと対面で名刺交換を行い、メールでの情報交換ができるようになったことが成果である。

ロータリー財団地域セミナーに関連して、当クラブでグローバル補助金事業としてネパールでのごみ処理施設建設を計画したが、政変と相まって完結出来なかったことがある。その後の事後処理、相手方クラブへ渡した資金の返金など苦勞をした経験談を大阪の宮里バスターガバナーにお話した。セミナー終了後に、失敗談も重要なので機会があれば情報提供や発表してほしい旨の依頼がメールにてあった。

5. 戦略計画委員会報告

貫バスターガバナー

(1) ホームページ改修の件

現在地区のホームページの脆弱性が判明し、突然アクセスできなくなる可能性がある。また、今後ホームページの重要性を鑑み、根本的な改善を再検討すべきとの方向性で意見交換がなされた。

(2) ガバナー事務所長選任の件

現在ガバナー事務所長が不在となっており、後任として福岡東南ロータリークラブ土井通誉氏が推薦され、服務規程に基づき2024年1月から1年契約することが異議なく承認された。

(3) 長期計画策定の件

現計画は野崎年度が5年目となり次の長期計画を策定する必要がある。現計画の評価や検証、次の長期計画策定について活発な意見交換がなされた。

6. 2023年度決議審議会報告

吉田ガバナー

審議会代表議員として、2023年11月にオンライン投票した。今年の決議審議会での主な採択決議案を報告する。

- ・ローターアクトクラブ入会の年齢上限を30歳に設定することを検討するようRI理事会に要請する件
- ・地区ローターアクト代表の任務と責務に関するロータリー章典の改正を検討するようRI理事会に要請する件
- ・地域化の試験的プロジェクトの目的と実施方法を詳細に説明することを検討するようRI理事会に要請する件
- ・ロータリアンが職業分類を共有するためのツールの開発を検討するようRI理事会に要請する件

目を引く決議案がいくつかあるが、地域化の試験的プロジェクト実施方法云々の決議案は、SRFあらため地域化の動き関連することである。是非、参考に確認いただきたい。

7. 財務委員会報告

灘谷バスターガバナー

(1) 第2回財務委員会開催

先日、委員である前年度・今年度・次年度地区会計長の3名とカウンセラー、それに加えて吉田ガバナー、野崎ガバナーエレクト、大橋次年度地区幹事にオブザーバー出席いただいた。

(議題内容)

- ・今年度地区予算の執行状況として、問題なく上半期は推移していることが報告された。
- ・次年度予算編成は想定会員数3,200名で地区資金を組み立てていく。例年通り、2月7日ガバナー諮問委員会にて予算書の第1案が提示される予定である。
- ・全国と比して、当地区は衛星クラブ数・会員ともに目立って多い状況であり、衛星クラブに関する地区費用負担についての問題提起がなされた。手続要覧によればRI人頭分担金と地区負担金はレギュラークラブの会員と衛星クラブで差をつけることはできないことになっている。その他での検討する余地があれば継続して検討を進めていくこととした。
- ・各委員会が地区資金の他に独自に活動していく中で出てくる収支、例えばセミナー等の登録料を徴収しての活動があるため、各委員会から報告いただき収支のありようを把握できるようにしていく。余剰金が多い場合は、その取扱いについて検討を始めていく。
- ・地区資金会計の10年推移状況が報告され、繰越金は30,000千円で推移していたが2019-20年度からコロナ禍となり余剰金が増加している。財務委員会としては、ガバナーの呼びかけで戦略計画委員会にて今後どのように活用していくのか議論をいただきたいことを報告した。意見交換レベルとして、衛星クラブをさらに発展させるためのキャンペーン費用、年度において重点目標を立ててまとめた資金を活用する、地区負担金を期間限定で減額する、などのアイデアが出された。この件は、戦略計画委員会で検討していただきたい。
- ・余剰金の資金運用方法を財務委員会で検討していく。オーバーフローの30,000千円を運用原資に充てた

い。吉田年度末には実行するスケジュールリングを考えている。

(2) 質疑応答

井手パストガバナー

当地区で衛星クラブが増えてきているが、衛星クラブが活性化する方策を考えておかなければ、支援が無いと自立できないローターアクトクラブと同様の問題が発生するのではないかと。衛星クラブのメリットである、例会が少ないことや会費を低く抑えられるなど弾力性を持たせられる点から、若い会員が集中的に入会すると予想される。そうすると親睦の場になってしまい、奉仕活動が疎かになることを危惧する。地区が定期的を確認しながら進めていただきたい。設立しやすいことから安易に考えてしまう雰囲気になるのは注視すべきである。会員増強の観点からは大変良いことではある。

濱野ガバナーノミニ

兼務しているガバナー補佐として、第4グループIMでは衛星クラブに関するシンポジウムを企画している。そこから様々な情報が上がってくると思うので、活用していきたい。衛星クラブの不安材料を十分に承知した上での企画としている。

吉田ガバナー

井手パストガバナーのご指摘の通り、入会しやすさを魅力としているので、若い会員が入会してくる。クラブによっては、人的リソースの給源をローターアクトOBに求めていくが、諸事情により本クラブには入会できていない場合も多くあり、その受け皿になり得るとも考えられる。一方、ロータリーに関する知識が豊富な会員が在籍して活発に活動されている衛星クラブもあるので、その活力が損なわれないようにしっかりと支えていくが大事なことである。そのために、クラブ運営支援委員会が中心となり衛星クラブ運営支援を行うようにしている。

また、驚いたこととして、ローターアクトOBの衛星クラブ会員で、ローターアクトクラブ時代にしっかりとロータリーのことを勉強している会員が存在する。我々も負けてしまうほどのものすごい知識量と活動に対する意気込みがある。久留米中央みらい衛星クラブの議長が幹事の方が、京都のローターアクト歴が長いといった例もある。行橋みやこRCの幹事もローターアクトOBでたいへんしっかりとしたロータリアンである。このような方々がしっかりと入会してくる衛星クラブに

育っていくとこれは侮りがたいクラブに成長していくのではないだろうか。問題なのは、そのような衛星クラブが自我意識を備えて親離れの時期になってきたときに、スポンサークラブがどのように対応していくかがある。その際には、独立を認めるといった方向となるだろうと思われる。将来性も含め、会員増強において衛星クラブは非常に有効な材料になっていくと考えられるので、しっかりと運営支援を継続していきたい。

8. 災害支援金報告

大神地区幹事

以前に当地区で集めた支援金を送金した第2540地区から秋田豪雨災害支援金の御礼が届いたのでご報告します。支援金総額は、50,454,258円で地区内の甚大な被害があった市町村へ贈呈されています。地元の新聞にも取り上げられ、非常に有効に活用できたとのことです。

当地区では、久留米市田主丸地区の青色防犯パトロール車が被災したため、ロータリー財団補助金からロータリー号として贈呈することとしています。また、災害支援金として100万円を福岡県へ贈呈し、福岡県庁にて大曲副知事と吉田ガバナーにて贈呈式を執り行ないました。

(議事録作成者/次年度地区幹事 大橋晋弘)

野崎千尋ガバナーエレクト壮行会 開催報告

地区幹事 大神 朋子 (福岡東RC)

2023年12月14日、吉田年度第3回諮問委員会開催後に、ホテル日航福岡5階志賀の間において、野崎ガバナーエレクト壮行会が開催されました。野崎千尋ガバナーエレクト、文子同令夫人を囲んで、多数のパストガバナーご夫妻、濱野良彦ガバナーノミニーが出席され、華やかな宴となりました。

吉田ガバナーによるごあいさつのあと、野崎ガバナーエレクトへ記念品の贈呈がなされました。そして、野崎ガバナーエレクトより国際協議会へ向けての抱負が述べられました。

宴の中では、各パストガバナーよりご夫妻へ向けた激励の言葉と、それぞれの国際協議会参加のご経験が語られ、ガバナーとしてスタートを切る場である、国際協議会参加の重みを教えていただきました。

野崎ガバナーエレクトご夫妻も、オランダでたくさんの貴重な時間を過ごして帰国されることでしょうか。お戻りを楽しみにお待ちしております。

以上、ご報告致します。



米山記念奨学生紹介



九州大学大学院
地球社会統合科学学科
修士課程1年生

世話クラブ:福岡東RC
カウンセラー:石村かよ子

チェン アイリ
陳 愛理 (台湾)

九州大学大学院で、各国の政治の多角的な長所短所や真のリーダーシップについてなどを研究しています

台湾高雄市出身の、陳愛理と申します。現在、九州大学地球社会統合科学府の修士一年生です。

日本語通訳を務める母へのあこがれに加え、母国台湾と、世界の懸け橋になれるような人材になりたい、という思いから、私は高校卒業と同時に日本に留学し、九州大学共創学部に進学しました。

台湾という、国際的に微妙な立ち位置にあり、政治的にも分裂が見られる環境で育ったため、私は民主主義国家の政治に強い興味を持つに至りました。民主主義国家は、多様な意見の存在を許し、意思決定を行う前

に、対話を重ねて利害の調整を行います。これは、民主主義の長所であると同時に短所でもあります。多様な人々のあいだでの利害調整と、効率的な意思決定は両立しづらく、特に災害時、戦時やパンデミックなど、迅速な判断が要求される非常時においては、民主主義のこうした特徴が足を引っ張ってしまうこともしばしばです。ゆえに、緊急事態においては、迅速な判断を可能とするため、指導者に強権が付与するという措置が取られることが多いのですが、これは、独裁を正当化させかねないというリスクを伴ってもいます。

こうした問題関心から、学部では、「非常時における民主主義の維持」を、第二次世界大戦時のイギリスと現代台湾を対象に比較研究を行い、非常時にあって、民主主義を損なわないようなリーダーシップの在り方について考えました。大学院では、このテーマを、少し違う角度から見てみたいと考えています。

この度、ロータリーの米山奨学生となれたこと、心から幸いに思っています。例会に参加するたび、ロータリアンの皆様とお話をさせていただき、今まで知らなかった世界を見せていただけて、毎回非常によい刺激を受けております。米山奨学生としてふさわしくありたい、と思うとともに、皆様のように、社会に貢献し、誰かにより刺激を与えることができるような人間になれるよう、これからも励んでまいりたいと思います。





九州大学
電気情報工学科
学部4年生

世話クラブ：福岡北RC
カウンセラー：森 陽一

チェ スンピョ
崔 丞杓 (韓国)

九州大学工学部電気情報工学科で 今後、ロボット技術について研究して いきたいです

皆様、こんにちは。今年の4月より国際ロータリー第2700地区福岡北ロータリークラブでお世話になっております崔 丞杓(チェ スンピョ)と申します。現在、九州大学工学部電気情報工学科に所属しており、学部4年生です。出身は韓国のソウルで、実家は現在ギョンギドという地域にあります。かなり田舎で、車で5分ほどの距離にはスキー場やリゾートがある自然に囲まれた場所だと思います。

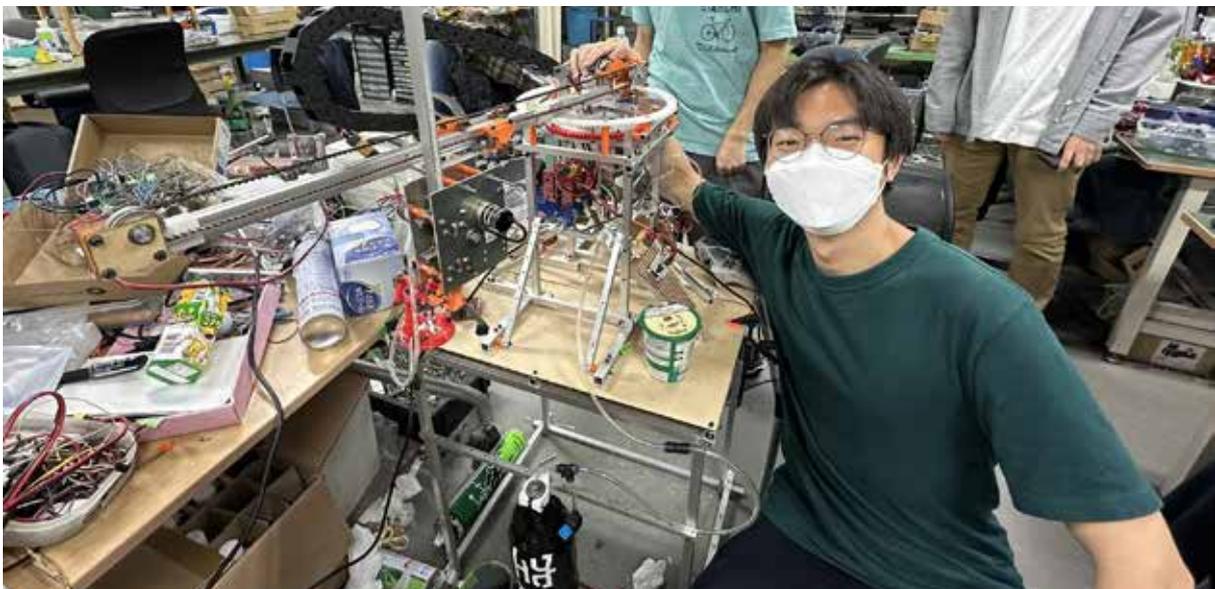
幼い頃からモノ作りが好きで、電子機器に興味があった私にとって、ロボット分野の技術をリードする日本は常に好奇心の対象でした。そのような私にとって、高校時代に先生に教えていただいた日本留学の話は、新しい環境で生活しながら勉強したいという思いとともに、日本留学を決意するきっかけになったと思います。それから本格的に留学準備を始めると、いろいろなことがありました。例えば、受験シーズンには、一人



で周りの友人とは違う勉強をしなければならなかったの
で、まさに自分との戦いだったと思います。このように、
時には辛くなることもありましたが、その度に留学を決
めた時の気持ちを思い出しながら勉強し、希望の大学
で入学し、勉強することができたと思います。

私は現在学部4年生で、来年から研究室に配属され、
本格的に研究を始めることとなります。大きな枠組み
は構想していますが、絶対的に経験が不足しているた
め、具体的に研究していくテーマなど、まだはっきり決
めていない部分も多いと思います。このような時期に、
ロータリークラブの経済的支援を受け、かつ、多様な
ロータリアン様と交流しながら自分の視野を広げてい
けることは、自分の進路計画に没頭できるようにする本
当に貴重な機会を得たことだと思っています。

これから約2年間、ロータリークラブで活動しなが
ら、多くのことを学んで行くようになると思いますが、
ロータリー奨学生に選ばれた瞬間を常に忘れず、私を
信じて選んでくださったロータリアンの皆様の期待に
応えられるような立派な学生になれるよう、日々努力
し、自分を成長させていきたいと思っています。





シンガポール国際大会のご案内

2024年5月25日(土)～29日(水)

大会会場のご案内

国際大会はマリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンター (Marina Bay Sands Expo & Convention Centre) で開催され、ナショナルスタジアム (National Stadium) で本会議が行われます。

大会登録について

◆登録料

- ① 2023年06月01日～ 23年12月15日まで: 500USドル
- ② 2023年12月16日～ 24年03月31日まで: 595USドル
- ③ 2024年04月01日～ 24年05月29日まで: 695USドル

◆登録料に含まれるもの

- ・講演が行われる国際大会の開会式、閉会式、
- ・本会議への入場
- ・コミュニケーション、リーダーシップ、プロジェクト管理などのトピックについて学べる情報豊かな分科会への入場
- ・友愛の家に設置された各種ブースでの交流や情報交換
- ・友愛の家と本会議での地元アーティストによるエンターテインメントと音楽

◆登録料に含まれないもの

- ・大会前行事
- ・ロータリー主催/
ホスト組織委員会主催チケット制行事
- ・宿泊費、食費、空港とホテル間の交通
- ・土曜日の「友愛の家」のみにご登録の場合、5月25日(土)の友愛の家への入場以外すべて

◆登録方法

- ① 各個人でマイロータリーから登録
- ② 現地で直接登録

大会プログラムについて

5月24日(金)

- ・青少年交換役員 大会前会議
- ・青少年交換役員 晩餐会

5月25日(土)

- ・友愛の家グランドオープニング
- ・青少年交換役員 大会前会議
- ・ガバナーナイト

5月26日(日)

- ・日本人親善朝食会
- ・友愛の家 ・開会本会議

5月27日(月)

- ・友愛の家 ・第2回本会議 ・分科会
- ・会長主催昼食会

5月29日(水)

- ・友愛の家 ・第3回本会議 ・分科会
- ・会長エレクト主催リーダーシップ昼食会

5月28日(火)

- ・友愛の家 ・第4回本会議 ・分科会
- ・「ロータリー財団 世界に希望を生み出す」昼食会
- ・閉会本会議

RI第2700地区オフィシャルツアーのご案内

◆期間

5月23日(木)～5月27日(月)5日間【3泊5日】

◆最少催行人員

15名様【上限に達した場合はその時点で締め切りとさせていただきます。(定員25名様)】

◆ご旅行代金

エコノミークラス：508,000円 【シングル追加代：お一人様あたり138,000円】

[含まれるもの] 上記記載の交通費(燃油・空港諸税(2023年7月現在)含む)、宿泊代(2名1室利用)、2日目観光費用、
■食事代(朝食2回・昼食1回・夕食4回(機内食は除く)ガバナーナイト・会費を含む)、添乗員費1名同行費用
 *契約成立後に燃油サーチャージが増減されても追加徴収/払戻しはありません。

[含まれないもの] 大会登録料(開会式(第一回本会議)・第二回本会議・第三回本会議)、渡航手続き費用、行程未記載食事代、各種OP観光費用、その他現地発生飲料代ほか、個人的性質により発生するもの(タクシー代など)、ビジネスクラス追加代(料金変動制となります。お問い合わせください)

◆**航空会社**：SQ:シンガポール航空 *エコノミークラス25席確保済み

◆**ホテル**：スイスホテル ザスタンフォードまたは、同等ホテル

日程表

期間	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	工程	食事
1	5月23日(木)	福岡空港 福岡発 シンガポール着	07:30 09:45 15:20	SQ655 専用車	福岡空港国際線ターミナル集合予定 空路、シンガポールへ 到着後、入国審査・荷物受取り、その後ホテルへ 夕食：ホテル周辺または市内にて想定 (シンガポール泊)	夕：○
2	5月24日(金)	シンガポール	09:00	専用車	シンガポール市内観光へ マウント・フェーバー、サルタンモスク、マーライオン等 夕食：ホテル周辺もしくは、市内にて想定 (OP)ナイトサファリ (シンガポール泊)	朝：ホテル 昼：○ 夕：○
3	5月25日(土)	シンガポール	18:00	専用車	終日：自由行動 前日大会登録 友愛の家(グラントオープン) 夕食：ガバナーナイト 市内レストランにて想定 (シンガポール泊)	朝：ホテル 昼：— 夕：○
4	5月26日(日)	シンガポール	18:00	専用車	(OP)日本人親善朝食会 (*通常12:00チェックアウトとなります) 開会式(第一回本会議) 市内より、夕食後、空港へ (機中泊)	朝：— 昼：— 夕：○
5	5月27日(月)	シンガポール発 福岡着	01:20 08:10	SQ656	深夜空路、直行便にて福岡へ 福岡着 お疲れ様でした!	朝：機内

シンガポール トラベルメモ

◆日本との時差

シンガポールが1時間遅い

◆通貨：シンガポールドル(SGD)

1ドル約109円(23年9月現在)

◆電源

電圧220V - 240V(日本は100V)

*日本の電化製品と電圧が異なるため、十分にご確認の上ご利用ください。

◆変換器

BFタイプとB3タイプ

*日本の電気製品とは異なる形状のため、変圧器と

アダプターが必要になります。



◆シンガポールの5月の気温・気候：

赤道直下のシンガポールは年中常夏の国です。
湿度が高く、朝晩にスクールがよくあります。
最高気温：約32℃/最低気温：約25℃

*ご参考 福岡県の場合

最高気温：26℃/最低気温：17℃

お申込みから出発までの流れについて

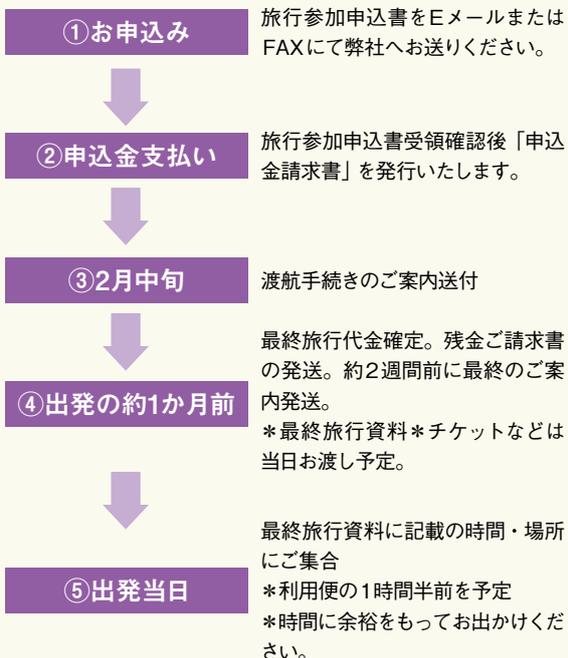
旅行参加申込書をお一人様につき1枚EメールまたはFAXにて弊社(JTB福岡支店)へお送りください。
旅行参加申込書はガバナー支援室から各クラブに宛てにメール送信いたします。

Eメール:t_himeno558@jtb.com FAX:092-716-9131

申込書受領確認後、2週間以内に弊社より「申込金請求書」を送付いたします。
弊社が申込金を受理した時点で契約の成立となります。

◆お申し込み締め切り日 **2024年2月15日(木)**

出発までのスケジュールイメージ ※オフィシャルツアー



パスポート(旅券)とビザ(査証)について

ご旅行時にお持ちいただくパスポートの残存期間の規定及びビザの規定は、下記の通りです。なお日本国籍のパスポートで観光目的の旅行の場合は以下の通りとなりますのでご確認ください。

◆パスポート(旅券)の残存有効期間

シンガポールは、入国時に6か月以上の残存有効期間が必要となります。

◆電子入国カード

電子入国カード・健康申告書が必要となります。到着日を含めて3日前以内に専用サイトまたは専用アプリより各自事前提出が必要となります。

◆ビザ(査証)

観光が目的で30日以内の滞在の場合、ビザは必要ありません。

オプションツアーのご案内

1. ナイトサファリツアー・トラム付(食事無し)

催行日時: 5月24日(金) 市内19:00発 ホテル着22:00頃

◆最小催行人数: 6名 お一人様あたり: 25,000円

夜にだけ入場できる動物園では広大な敷地をトラムに乗って移動しながら動物たちのありのままの姿をご覧ください。

2. ガーデンスバイザベイツアー・ランチ付(食事: 昼食1回)

催行日時: 5月25日(土) ホテル09:00発 ホテル着14:30頃

◆最小催行人数: 6名 お一人様あたり: 30,000円

ガーデンスバイザベイで世界の植物を鑑賞いただいた後は、ご昼食後ラッフルズホテルギフトショップへご案内いたします。

◆お申し込み・お問い合わせ先/旅行企画・実施

株式会社JTB福岡支店

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 3F

営業時間: 月~金/9:30~17:30(土・日・祝日 休業)

総合旅行業務取扱管理者: 阿部敬行

担当: 姫野妙子

TEL: 092(731)0685 FAX: 092(716)9131

MAIL: t_himeno558@jtb.com

観光庁長官登録旅行業第64号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご連絡なく下記の取扱管理者にお尋ねください。



IM開催のお知らせ

2024

3/2 土

第4
グループ

第4グループ ガバナー補佐／濱野 良彦

福岡東南ロータリークラブ会長／松尾 幸静 IM実行委員長／新納 洋

開催日／令和6年3月2日(土)

開催場所／電気ビル共創館 みらいホール(4階)

福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 TEL:092-726-7070

ホストクラブ／福岡東南ロータリークラブ

メインテーマ／「魅る 第4グループ」

サブテーマ／「希望を生み出すための10+4で、一步前進」

第4グループは、都市型の9つのクラブと離島型の対馬クラブの10クラブから構成され、比較的安定したクラブ運営が継続されているグループであり、会員数とりわけ女性会員数では、第2700地区では圧倒的に多く、また、衛星クラブの開設では、10クラブ中4クラブと新しいことを積極的に取り入れている集団です。

今回のIMは、下記の5つの疑問点を挙げて、それにIMが対応できるかどうかを考えての企画です。多くの会員及び衛星クラブ会員の皆さまのご参加をお待ちしております。

1. 私たちが求めるインパクトのあるロータリークラブとは？
2. RIが、なぜDEIを提唱し続けるのか？ 考えてみましょう！
3. クラブ運営を継続的に安定させるには、また安定から一步前進するためには何が必要か？
4. 入会間もない会員や中堅の会員の養成はIMのグループ内(第4グループであれば、10クラブ)での連携を考えなければ、IMは旧態化から脱却できないのではないだろうか？
5. IMは、継続性のある重要な事業に転換しなければいけない時代なのでは？

[プログラム]

12:00	登録受付開始	
13:00	開会	
13:45	[教育講演] 演題:「公共イメージ向上を目指してー公共放送の分野から学ぼうー」 講演者:日本放送協会 福岡放送局 局長 竹添 賢一氏(福岡RC)	
14:45	[基調講演] 演題:「台湾から世界の潮流を学ぼう!ーパンデミックからの脱却と再生ー」 講演者:第3481地区2020-2021年度ガバナー 頼 志明氏(台北中央RC)	
15:40	[ディスカッションフォーラム] 演題:「クラブの多様性を考えるー衛星クラブは楽しいだけ?ー」 プロポーザー1. 御厨 尚慧 福岡南RC、衛星クラブ委員会 委員長 プロポーザー2. 西山 一星 福岡東RC、令和あげぼのR・衛星クラブ 幹事 プロポーザー3. 松原 基樹 対馬RC、ちんぐR・衛星クラブ 議長 プロポーザー4. 安藤 翔太 福岡東南RC、けやきR・衛星クラブ 議長 ファシリテーター 上田 真也会員(福岡東南RC)	
16:40	[講評] 第2700地区ガバナー 吉田 知弘(福岡東RC)	
17:00	閉会	
17:00~18:00	懇親会(名刺交換会) 会場:電気ビル共創館4階ホワイエ	

2024

3/23 (土)

第5
グループ

第5グループ ガバナー補佐／竹崎 敏和

福岡中央ロータリークラブ会長／怡土 順治 IM実行委員長／藤原 康弘

開催日／令和6年3月23日(土) 13:00～16:00 ※受付12:30～

開催場所／アクロス福岡 国際会議場(4階)

福岡市中央区天神1-1-1 TEL:092-725-9113

ホストクラブ／福岡中央ロータリークラブ

テーマ／「未来へつなごう」

今年度2700地区は、吉田知弘ガバナーのテーマ「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」のもとスタートしました。

IMは、会員相互の親睦とロータリーの特徴やプログラムなどの検討、奉仕理念の知識を広めるために開催されますが、今年度第5グループIMのテーマは「未来へつなごう」とし、基調講演は、灘谷和徳パストガバナーの「ロータリーの歴史を辿り 未来へつなぐ」となっております。

昨今、ロータリーが変化していく中で活動を行っていくには、「老・荘・青」のバランスがうまく纏まっていく必要があると考えます。また、IMは特に、会歴3年未満の方々に参加していただき、ロータリーを学び、各クラブの情報交換や親睦を深める場となっています。

そこで今回は、会歴の浅い会員の方がロータリーの活動を行うなかで感じたことや、仲間のロータリアンから受けた印象などを発表していただく時間も設けております。

皆様のご参加をお待ちしております。



【プログラム】

12:30～13:00	登録・受付	
13:00	開会	司会 次田 武史
	点鐘・開会挨拶	第5グループガバナー補佐 竹崎 敏和
	国歌斉唱・奉仕の理想	ソングリーダー 河野 晶
	歓迎挨拶	福岡中央RC会長 怡土 順治
	ガバナー・来賓・参加クラブ紹介	第5グループガバナー補佐 竹崎 敏和
13:20	ガバナー挨拶	第2700地区ガバナー 吉田 知弘 (福岡東RC)
13:20～14:40	基調講演	第2700地区パストガバナー 灘谷 和徳 (福岡平成RC)
	「ロータリーの歴史を辿り 未来へつなぐ」	
休憩15分	(休憩)	
14:55～15:45	各クラブ発表	各クラブ代表者
	「聞かせてください、あなたにとってのロータリー」	
15:45～15:50	質疑応答	次田 武史
15:50～15:55	講評	2700地区ガバナー 吉田 知弘 (福岡東RC)
15:55～16:00	謝辞・閉会挨拶	第5グループガバナー補佐 竹崎 敏和
16:00	点鐘・閉会	司会 次田 武史

2024

3/30(土)

第7 グループ

第7グループ ガバナー補佐/宮地 豊

大川ロータリークラブ会長/貞包 忠 IM実行委員長/添島 喜久雄

開催日/令和6年3月30日(土)

開催場所/大川産業会館

〒831-0016 福岡県大川市酒見221-3 TEL:0944-87-2090

ホストクラブ/大川ロータリークラブ

テーマ/「まちを元気に クラブを元気に」

第7グループ内の市町村は急激な人口減に襲われています。結果、小中学校の統廃合、生活のベースとなるスーパーマーケット、ガソリンスタンドの廃業。住民、特に高齢者、若年層の足である路線バスの減便、廃止が続いています。また、名門事業所の廃業も目立って増加傾向にあります。それに伴い、ロータリークラブの会員数も激減しています。このままでは、まちが、ロータリークラブが消滅してしまいます。

今回の第7グループIMは「まちを元気に クラブを元気に」のテーマで開催します。第一部は講師に福岡大学教授木下敏之先生をお招きし、まちを元気にする秘策をご教授いただきます。第二部は「よい人脈は金脈となる」第7グループ内の親睦を深めるため、元気と

なるための大懇親会を開催します。その中で各クラブより自クラブの元気となるための戦略をご披露いただきます。乞うご期待下さい。



[プログラム]

13:30	登録受付
14:30	開会セレモニー
15:00	第一部 基調講演 講師 福岡大学経済学部教授 木下 敏之 氏 演題「データが示す第七グループ所属自治体の不都合な真実。～九州男児を辞められますか?～」 [講師プロフィール] 福岡東南ロータリークラブ会員 1960年2月12日佐賀市生まれ 64歳 ラ・サール中学校・高等学校卒業 東京大学法学部卒業 農林水産省OB 元佐賀市長
16:15	閉会セレモニー
16:30	閉会
16:45	第二部 元気となるための大懇親会 各クラブ、元気となるための戦略発表 各クラブ会長ほか
18:45	閉会

クラブ紹介

第4グループ 福岡南RC

裾野の広い「次世代育成事業」に注力



福岡南RC 2023-2024年度
会長 松本 喜久夫

福岡南ロータリークラブは、2700地区における3番目のクラブとして1957年12月に創立されました。格式を重んじつつも自由闊達、リベラルな気風が持ち味で、年長会員から若手会員までとてもフランクな関係を保っています。会員数は99名(内衛星クラブ9名・令和6年1月現在)で、毎週木曜日にホテルオークラ福岡にて例会を開催しています。通常例会に加え、夜間例会、若手の会、南友会(ゴルフコンペ)を開催し、笑いに溢れた和やかな雰囲気では会員相互が交流しています。

友好クラブである「台中西北RC」とは1981年から40年以上交流が続いており、毎年6月に訪台し、良好な交友関係を育んでいます。また、毎年1月には県内最大規模を誇る小学生バレーボール大会(福岡南ロータリークラブカップ)を開催して、子供たちの健全な育成に寄与しています。その他、インターアクト、ローターアクト、衛星クラブ、青少年交換留学、育英基金の奨学金など、裾野の広い「次世代育成事業」に注力しています。



台中西北RCへ訪台



小学生バレーボール大会(福岡南ロータリークラブカップ)



南友会(ゴルフコンペ)



福岡中央RC 2023-2024 年度会長 怡土 順治

我がクラブは1977年5月16日に、スポンサークラブ（親クラブ）福岡城西ロータリークラブのもと設立されました。12月末現在、会員数52名（うち女性会員5名）、例会は毎週月曜日12時30分から13時30分まで、西鉄グランドホテルにて開催されています。私、怡土順治が47代目の会長になります。

クラブが力を入れている事業は、①福岡ジュニアロータリーカップバレーボール大会（1980年～）、②ロータリージュニア美術展（2001年～）、③福岡県立図書館への物品寄贈（1982年～）になります。これだけ長く継続していると、友人が子供の頃に出場していた（バレーボール）、お友達のお子さんが入賞した（美術展）等の嬉しいお声をいただくことが増え、継続していることへの感謝のお言葉をたくさんいただいています。

前年度より、女性会員が入会し、今年度は各委員会の委員長や副委員長になっていただいた事で、クラブが明るくなり活気が出てきています。2月には、更に2名の女性会員が入会予定です。



福岡県立図書館への物品寄贈



福岡ジュニアロータリーカップバレーボール大会



ロータリージュニア美術展

第5グループ 福岡イブニングRC

RLI研修にも積極的に参加しています



福岡イブニングRC 2023-2024年度会長 加茂 雅也

会員35名、福岡市西部地域を中心とし、2010年5月20日に福岡中央ロータリークラブをスポンサークラブとして設立されました。夕方に例会が開催される比較的若いクラブです。会員は30代から90代と幅広く、女性が多いのも特徴です。自由で開放的、和気あいあいとした雰囲気のクラブです。RLI研修にも積極的に参加しています。

今期、当クラブが取り組んできた奉仕プロジェクトとして、ポリオ根絶啓発活動の実施、重度障害児ケア施設の見学、重度障害児ケア施設長による外部卓話があります。今後は、環境保護、母子の健康、青少年支援に関する奉仕プロジェクトを検討しています。また、昨年11月には台北市南海RCとの姉妹クラブ更新調印式及び懇親会が本クラブ例会場で盛会裡に開催されました。

本RCのテーマである「One step forward/ 一步前へ」の標語の下、会員が互いに協力をして奉仕活動や国際親善に取り組んでいます。



吉田ガバナー公式訪問 (2023年8月28日)



台北市南海RCとの姉妹クラブ締結更新調印式・懇親例会 (2023年11月20日)



福岡城西RC 2023-2024年度会長 高杉 義明

福岡城西ロータリークラブは、1964年に創立されました。60年の歴史の中で4人のガバナーを輩出したことは、私たち会員の大きな誇りです。その誇りはクラブに対する愛情に変換され、キャリア会員と若手会員がフラットな感情で交流できる、当クラブの特色あるカルチャーを生み出しています。

仲間意識の醸成を促進するために設立当初から始まった「朝食会」は、恐らく全国を見渡しても大変珍しい活動であり、円滑なクラブ運営に大きく資するものとなっています。

過去の周年を記念して企画された「奨学金制度」や「子どもの村支援」などの事業も、単に慈善的な活動ではなく、それぞれ10年間という長い時間をかけ、我がクラブの奉仕の精神を社会に開かれたものとして具現するものになりました。また、今や私達は会員数120名を目標にする大クラブに成長しましたが、身近な仲間の動静に気を配り、共に愉快的クラブ活動を通じ親睦の精神を深めるように心を砕いています。



ホストクラブとして国際青少年交換留学生に対する滞在生活支援

第5グループ 福岡城東RC

友愛と奉仕の精神をモットーにしています



福岡城東RC 2023-2024年度会長 武藤 理恵子

創立周年 38年
会員数 26名(女性2名)
例会日 土曜日 朝8:30
例会場 ホテル日航福岡



奉仕活動(カンボジア/バタンバン州)
小学校トイレ改修工事支援 会員工事現場視察

1986年2月に福岡中央ロータリークラブをスポンサーとして創立し、会員36名でスタート、土曜日のモーニングクラブとして、すがすがしい気分の中、友愛と奉仕の精神をモットーにとてまごやかな例会を楽しんでいます。

現在創立38年、会員26名内女性2名で日航ホテルを会場として、その歩みを進めています。

現在でも活動している主な事業として

- ①1990年より重度肢体障がい者施設小富士園の支援を開始、入所者が心を込めて作ったミニ博多人形を購入し続け、県外からメイクアップで来訪された方々に贈呈しています。
- ②福岡城東プロバスクラブを1998年に立ち上げました。現在28名のクラブで両クラブからお互いに数名が例会に出席したり、合同での家族懇親会等交流を深めています。
- ③吉岐ロータリークラブとの交流
毎年交互に例会の持ち廻りを行なっています。当クラブ30周年式典の際、姉妹クラブとして調印式を行いました。
- ④2006年より不登校、引きこもり等の子供たちをサポートする、箱崎自由学舎えすべらんさを支援
- ⑤2019年カンボジアの小学校のトイレ改修工事を支援

その他ゴルフ、コーラス同好会等和気あいあいと楽しんでいます。

我クラブは少数ではあるが個性的で文化的な香りのするクラブとして存在感を発揮していく所存であります。



吉田ガバナー公式訪問集合写真



福岡北RC 2023-2024年度会長 山田 宏次郎

1983年6月3日創立(会員数55名)

例会日 金曜日12時30分～

例会場 ホテルニューオータニ博多

当クラブは、昨年度創立40周年を迎えました。福岡城西クラブをスポンサークラブとし、当時の中牟田ガバナーから平野桂樹氏に特別代表の辞令があり、またバストガバナーで、福岡中央クラブの特別代表でもあった新家忠男氏も加わり、40年前にそのスタートが切られました。当時のクラブ構想は、質素で経費をあまりかけず内容は充実したクラブを作ること。運営は簡素でも、ロータリーの精神は高く掲げ奉仕の理想を求める『手づくりクラブ』であることだったようです。

また当クラブは創立事業として、日本ボーイスカウト連盟福岡第14団を設立し、現在も支援を続けています。この設立に関しては、当クラブの創立時から伝えられている言葉がその背景にあります。

“子供達が健やかに育ち社会のため人のために役立つ成人になればこれに優る成果はない。地球に優しい1人の人間が育つことは何万本もの植樹にも優る事でしょう。

「樹を育てるより人を育てよう」

そして、当クラブは今日に至るまで、青少年育成を柱とする奉仕活動を継続しています。



「豊かな自然プロジェクト」

【投稿】

第2700地区に新たに 帝京大学福岡ローターアクトクラブ創立



ローターアクトクラブとともに歩む

大牟田北RC
会長 松浦 稔展

2023年11月2日、8名の会員で構成される帝京大学福岡ローターアクトクラブが国際ロータリーより認証されました。まずは、ローターアクト会員の皆様、心からお喜びを申し上げます。そして、設立に際し多大なる支援を賜りました多くの皆様に厚くお礼を申し上げます。

ローターアクト設立は、大牟田北ロータリークラブ横倉義武前会長の2022-2023年度より話が始まり、2023-2024年度中の実現を目指して準備を進めてまいりました。今回の設立にあたり最も強く感じたことは、皆さんの思いが時の潮目で出会い、ともに大きな潮流に乗ったのではないかとことです。奉仕活動を実践したい若者がいる、新しい姿を求めるクラブがある、ローターアクトクラブを理解してくださる大学がある、社会の劇的变化に適応しクラブを次世代へと継承することを提唱する2700地区がある。どれ一つ欠いても、今回のローターアクトクラブ設立は無かったと思います。

私たち大牟田北ロータリークラブは近年急速に会員数を増やし、チャーターメンバーをはじめ諸先輩方が築いた礎を基に、その規模に適した姿を発展的に構築している最中です。当然のことながら初めて提唱クラブとなり、私どももこれから多くのことを学ばなければなりません。パートナーとしてローターアクターを指導・支援する立場にはありますが、ローターアクトクラブの存在が、進化を求める私どものクラブにも影響を及ぼし始めていると感じます。ローターアクトクラブは、奉仕活動を通して親睦を深め、地域社会の様々な人と交流し、リーダーシップ能力と専門的なスキルを学ぶことを目的とします。設立に向け目的や活動等の話し合いを行いました。私どもにない発想や考えに何度も感心させられました。更にこのクラブは、国際交流に強い関心を持つクラブでもあります。私たちにない多様な視点から奉仕活動を展開していくのではないかと期待するとともに私どもの学びの機会にしたいと考えてい



ます。

帝京大学福岡ローターアクトクラブの今後の活動が2700地区活性化のお役にたてれば、私ども大牟田北ロータリークラブとしても大変誇らしく思うところです。

しかし、何よりもロータリーを理解してくれる若い仲間が増えたことを唯々うれしく思います。次世代へ私たちの思いをつないでいけることに期待と感謝の念を抱くばかりです。

はじめの一步

ローターアクトクラブは、18歳から30歳までの若者を対象とした社会奉仕団体です。これはロータリー国際的な一部であり、リーダーシップ、専門的網力の開発、社会奉仕を促進することを目的としています。

会員は、地域社会や国際的なプロジェクトを通じて奉仕活動に参加し、リーダーシップとスキルを磨く機会

大牟田北RC
2022～2023年度会長 **横倉 義武**

を得ます。また、ローターアクトは若者がネットワーキングを行い、個人的および職業的成長を遂げるためのプラットフォームも提供しています。

大牟田市には帝京大学福岡医療技術学部が2005年に開設され、理学療法はじめリハビリテーションに関する学科や看護学科、放射線技師、救急救命士など、医療技術に関する学科が整備されています。



大牟田市に新しいローターアクトクラブが帝京大学福岡医療技術学部で誕生するということは、地域コミュニティへの貢献と若者のリーダーシップ育成において大きな一歩となりますので、学校法人の理事長をお願いしていましたが、沖永理事長のご理解のも

と、学生のクラブ活動の一つとしてご承認をいただきました。

クラブを新設するには多くのエネルギーが必要ですが、私どものクラブの皆さんが大きな支援者としてスタートする事が出来ました。

帝京大学福岡RAC 顧問 三木 菜緒美

2023年4月に、大牟田北ロータークラブより大学基盤のローターアクト設立についてのご提案をいただきました。私自身、顧問という立場ですが、2003-04年にはロータリー財団の国際親善大使として奨学金を受け、アイルランドに1年間留学させていただいた経験があったため、直感的にこれは縁だと思いました。

留学中における福岡及びアイルランドのロータークラブの方々との関わりを通してロータリーの活動についてはよく知っていたので、大学内で国際交流サークルと

して活動していたメンバーにその話をし、ローターアクトクラブを設立することになりました。

メンバーはまだ8名のみと数も少なく、医療技術系の大学であるため、実習や試験等により活動が思うようにいかない時もあるかもしれませんが、学生としてどのように地域あるいは国際的なボランティア活動に従事できるのかを学生とともに考え、提唱していただいた大牟田北ロータークラブの方々のサポートとアドバイスのもと、意義のある活動をしていきたいと考えています。

帝京大学福岡RAC 会長 原田 葉音

大牟田北ロータークラブにサポートしていただき、2023年11月2日に帝京大学福岡ローターアクトクラブとして正式に加盟認証されました。

今回の大学基盤のローターアクトクラブ設立は、私たちにとって大きな一歩になると考えています。

ローターアクトの活動を通して地域の人たちとの関わりを増やし、自分たちの知見を深めていきたいと考えています。また、世界中にあるローターアクトクラブと繋がることで、自分の将来の道を広げていきたいと思っています。

【投稿】

ローターアクトクラブ活動報告

第2700地区ローターアクト委員会

副幹事 片山亮輔 (福岡南RAC)

平素よりお世話になっております。地区ローターアクト副幹事の片山亮輔と申します。ローターアクトより活動報告をさせていただきます。

【第2回会長幹事会】

12月3日、北九州市の門司生涯学習センターにて第2回会長幹事会を開催しました。地区委員会が主催し地区内外の動きや各クラブの現状などを共有する場として開催しておりますが、参加できないクラブへのフォローなど地区側の反省点も多い会となりました。反省を生かしつつ第2700地区ローターアクトが良い方向へと向かっていけるよう、コミュニケーションや運営方法の再確認を地区としても行っていきます。

会では近年のローターアクトの変更点などを共有しました。RIでの変更に伴いローターアクトはロータリー

クラブの青少年育成事業から姿を変え、ロータリーファミリーの一員としてロータリークラブとともに地域を盛り上げる活動が求められております。補助金を活用した地域・国際奉仕活動も選択肢のひとつとなります。

ロータリーの皆様とも協力させていただきながら、第2700地区を盛り上げていきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻、またご支援のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。



第二回会長幹事会の様子

【投稿】

スケアード・ストレート(恐怖を直視する) 例会の開催

[日時] 2023年12月8日(金) 14:20～15:10

[場所] 学校法人 鎮西敬愛学園グラウンド

[参加] 門司警察署交通課 交通安全協会 自動車学校職員
敬愛高等学校教職員・全生徒 RC 計500名

門司西ロータリークラブ

12月8日、年末の交通安全県民運動の広報啓発活動の一環として、鎮西敬愛学園のグラウンドにおいてスケアード・ストレートを開催しました。スケアード・ストレートとは「恐怖を直視する」の意味で、スタントマンが自転車の交通事故を再現することによりインパクトのある交通安全教育を実現しようというものです。本来、9月の秋の交通安全県民運動で開催を計画していましたが、炎天下の熱中症による生徒の健康被害等を考慮し12月開催となりました。

開催当日は天候にも恵まれ、12月とは思えない小春日和で絶好の開催日となりました。参加者は、福岡県門司警察署の交通課長をはじめ門司交通安全協会事務局長を来賓に招き、自動車学校職員、ロータリアン(門司西ロータリークラブ会員、ローターアクト、インターアクト)及び開催校の教職員、中・高校生総勢約

500人の参加を得て盛大に開催されました。本件交通安全教育は、ロータリアンの基本理念である社会奉仕活動の協同奉仕に該当する交通安全活動として開催されたものであり、スタントマンが交通事故をリアルに再現することで交通事故の恐ろしさ、悲惨さを直視させることにより自転車の安全利用の促進を図ることが目的で、参加者全員の交通安全に対する意識づけを行うことが出来たと思います。

特に、スタントマンの迫真の演技に参加者全員が恐怖を体感した時のリアクションは一体感と共に今後の啓発活動に効果的であったと確信しました。

参加者の皆様の交通安全を祈念し閉会となりました。全国のロータリアンの皆様、自動車運転中、自転車乗車中、歩行中の交通安全を心掛けてください。



【投稿】

米山記念奨学生 日本のお正月体験

第2700地区米山記念奨学委員会

委員 今村 次美 (太宰府RC)

2024年元旦、第2700地区米山記念奨学生のイ・ドンソプ君(韓国)、アルナト・ディダル夫妻(カザフスタン)、キラン君(ネパール)が母国の郷土料理を持参し、新年の挨拶並びに日本のお正月を体験しました。

春日神社での初詣、玄関のしめ縄、神棚参拝、お仏壇へのお参り、床の間の鏡餅、松竹梅花いけ、座敷で正座をして家族揃っての新年挨拶、お雑煮、御神酒、お節料理等々和やかな雰囲気様々体験を行いました。

奨学生の皆さんは、和やかな雰囲気の中でもメモを取るなど興味津々の様子でした。

黒豆は、「まめに働くように」昆布巻きは「よろ(喜)昆布」、レンコンは、「将来への明るい見通し」など、一品一品に料理の説明を行いました。非常に話が弾み、笑いと関心で楽しい会食となりました。

また、奨学生の皆さんが手作りで作った郷土料理を持参してくれました。

カザフスタンの郷土料理サムサや韓国の郷土料理ダッカルビ、インドの珍しいお菓子、ネパールのコーヒーなど、国際色豊かな料理等が並び、とても楽しい時間でした。

食事後には、全員で書初めにもチャレンジしました。初めて筆を使い、「一期一会」や「幸福」の文字を書き、それぞれが新年の想いを文字に込めていました。

国内外ともに厳しい年始となりましたが、皆で励まし合い、そして、助け合い、明るい将来に向け希望を持って、楽しい人生にしていこうと誓い合いました。



イ・ドンソプ君(韓国)書初め



アルナト・ディダルさん(カザフスタン)書初め



キラン君(ネパール)書初め



グローバル正月食

12月度 会員数増減・累計出席率・My Rotary登録状況

グループ	クラブ名	例会数	当月末 累計出席率	期首		当月				期首からの累計			My Rotary 登録率 (1/10現在)	23年7月1日 目標会員数
				会員数	(内女性)	入会	退会	末日会員数	(内女性)	入会	退会	増減		
1	豊前	4	80.97	30	2	0	0	29	2	0	1	-1	68.97	30
	豊前西	3	72.03	8	1	0	0	9	1	1	0	1	44.44	13
	苅田	3	74.41	34	4	0	0	36	6	3	1	2	69.44	40
	田川	3	93.30	39	3	0	2	38	3	1	2	-1	97.37	41
	行橋	3	79.75	45	6	0	0	47	7	2	0	2	95.00	51
	*衛星クラブ	1	72.09	14	8	0	0	13	7	1	2	-1	95.00	18
	行橋みやこ	3	68.54	55	3	0	1	55	3	1	1	0	100.00	57
	計(6RC)	20	78.56	225	27	0	3	227	29	9	7	2	79.20	250
2	小倉	3	90.33	66	4	0	0	71	4	5	0	5	26.76	63
	小倉中央	3	91.09	41	13	0	1	42	12	2	1	1	85.71	46
	小倉東	3	85.47	93	6	0	1	97	7	5	1	4	56.70	100
	小倉南	3	98.39	52	0	0	1	55	0	4	1	3	27.27	60
	小倉西	3	80.21	44	1	0	0	45	1	3	2	1	17.78	49
	門司	4	88.57	31	2	1	0	34	2	4	1	3	2.94	36
	門司西	3	76.10	36	0	0	0	38	0	2	0	2	34.21	43
	戸畑	3	84.07	18	2	0	1	17	2	0	1	-1	41.18	21
	戸畑東	3	85.28	23	2	0	0	23	2	1	1	0	30.43	25
	若松	3	86.24	22	4	0	0	22	4	0	0	0	63.64	24
	若松中央	3	74.59	23	1	0	0	21	1	1	3	-2	33.33	25
	計(11RC)	34	86.35	449	35	1	4	465	35	27	11	16	38.18	492
3	飯塚	3	93.63	72	0	0	0	73	0	3	2	1	16.44	78
	直方	3	82.88	33	4	0	0	34	4	1	0	1	52.94	42
	直方中央	3	86.22	32	6	0	0	33	6	1	0	1	100.00	34
	遠賀	3	83.54	44	4	0	0	45	5	2	0	2	46.67	49
	八幡	2	87.45	45	5	0	2	44	6	3	4	-1	24.44	55
	八幡中央	3	95.88	50	3	0	2	51	5	4	3	1	54.90	55
	八幡南	3	85.47	49	1	0	0	49	1	1	1	0	34.69	52
	八幡西	4	90.13	49	0	2	0	51	0	2	0	2	35.29	52
		計(8RC)	24	89.08	374	23	2	4	380	27	17	10	7	45.67
4	太宰府	3	93.01	46	4	0	0	45	4	0	1	-1	100.00	50
	福岡	3	85.70	118	2	0	3	131	3	17	4	13	67.18	135
	福岡平成	3	80.40	45	12	1	0	50	12	6	1	5	70.59	50
	福岡東	3	80.82	74	15	1	0	76	15	2	0	2	73.63	82
	*衛星クラブ	2	84.81	14	2	0	0	15	2	1	0	1	73.63	18
	福岡城南	3	84.56	51	10	0	1	54	10	4	1	3	38.89	63
	福岡南	3	77.11	87	0	0	0	90	0	3	0	3	79.80	96
	*衛星クラブ	2	85.56	9	4	0	0	9	4	0	0	0	79.80	12
	福岡東南	4	67.68	72	8	0	1	72	10	3	5	-2	79	
	*衛星クラブ	1	53.21	15	2	0	0	20	2	9	1	8	58.70	13
	博多イオン	3	74.37	51	11	0	2	52	11	3	2	1	96.15	52
	宗像	3	78.19	42	5	0	1	45	5	5	2	3	62.22	47
	対馬	3	78.72	21	4	0	0	22	4	2	0	2	5.88	23
	*衛星クラブ	1	87.12	12	2	0	0	12	2	12	0	12	5.88	13
	計(10RC)	36	80.13	657	81	2	8	693	84	55	17	38	65.30	733
5	福岡中央	3	87.31	50	5	0	1	51	5	4	1	3	70.49	54
	*衛星クラブ	2	92.50	9	1	0	0	10	1	1	0	1	70.49	11
	福岡イオン	4	73.94	31	5	0	1	34	7	4	1	3	61.76	35
	福岡城西	3	93.86	111	0	0	0	118	0	7	0	7	28.81	130
	福岡城東	3	87.65	27	3	0	0	26	2	1	1	0	15.38	29
	福岡北	4	87.23	55	0	1	1	55	0	4	4	0	36.36	67
	福岡西	3	89.36	137	1	1	2	145	2	12	4	8	32.41	145
	博多	3	95.33	51	3	0	0	58	5	7	0	7	68.97	61
	彦岐	3	85.84	40	2	0	0	40	2	0	0	0	60.00	43
	彦岐中央	3	83.95	24	1	0	0	25	1	3	0	3	51.85	30
	糸島	4	83.73	55	1	0	1	53	1	1	3	-2	58.49	60
	計(10RC)	35	88.27	590	22	2	6	615	26	44	14	30	48.45	665
6	甘木	3	90.83	59	2	0	0	59	2	0	0	0	42.37	62
	久留米	4	81.72	85	4	1	0	86	4	1	0	1	31.40	90
	久留米中央	3	100.00	39	3	0	1	39	3	0	1	-1	52.00	46
	*衛星クラブ	2	100.00	0	0	0	0	11	2	0	0	0	52.00	0
	久留米東	3	84.61	78	7	0	0	77	7	0	0	0	31.17	80
	久留米北	3	85.57	75	7	1	0	76	7	1	1	0	43.42	78
	小郡	3	86.77	48	1	0	0	48	1	1	0	1	41.67	52
	鳥栖	3	86.12	51	3	0	0	54	5	1	0	1	40.74	65
	浮羽	3	77.92	37	1	0	0	38	1	0	0	0	28.95	44
	計(8RC)	27	86.31	472	28	2	1	488	32	4	2	2	38.97	517
7	筑後	3	96.86	21	0	0	0	24	0	3	0	3	37.50	24
	大川	3	81.77	39	1	0	0	40	1	2	1	1	95.00	45
	大牟田	4	89.72	65	5	0	0	65	5	0	0	0	46.15	66
	大牟田北	3	82.90	50	2	1	0	53	2	3	0	3	75.00	53
	大牟田南	3	85.36	24	0	0	0	26	0	2	0	2	26.92	29
	八女	3	81.01	23	3	0	0	25	4	2	0	2	8.00	26
	柳川	3	83.69	47	4	0	2	45	4	0	2	-2	71.11	48
	計(7RC)	22	85.62	269	15	1	2	278	16	12	3	9	51.38	291
総計		クラブ数	当月						2023年6月末日からの累計			My Rotary登録率 (1/10現在)	23年7月1日 目標会員数	
		60	累計出席率	期首会員数	(内女性)	入会	退会	末日会員数	(内女性)	入会	退会	増減	52.45	3,365
			84.90	3,036	231	10	28	3,146	249	168	64	104		

*衛星クラブ: 行橋COSMOS / 福岡東令和あけぼの / 福岡南ファミリア / 福岡中央エンジョイ / 福岡東南けやき / 対馬ちんぐ / 久留米中央みらい

寄付認証者紹介 (12月分)

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) 会員 2024年1月18日現在 117名
川添 廣志 君 太宰府RC 永吉 大祐 君 八幡西RC

ポール・ハリス・フェロー

江藤 義行 君 大川RC Multiple 平嶋 守 君 直方中央RC Multiple
大林 清幸 君 八幡西RC Multiple 向高 公一 君 大牟田南RC
三瀬 靖司 君 久留米中央RC Multiple 森永幸次郎 君 福岡城南RC Multiple
深野 義弘 君 直方中央RC Multiple

米山功労法人

岡城産業(株) 福岡南RC 富永 泰 君

米山功労者

	表彰回数		表彰回数
長澤 一成 君 福岡中央RC	6	牧田 隆 君 太宰府RC	20
岡田 一夫 君 久留米RC	15	内田 守 君 甘木RC	1
最所 美博 君 久留米東RC	11	荒木 英生 君 小倉RC	8
桧枝 哲人 君 久留米東RC	30	伊与田 修 君 小倉RC	2
三瀬 靖司 君 久留米中央RC	7	松永 浩 君 小倉RC	1
島 信英 君 久留米東RC	9	石村かよ子 君 福岡東RC	1
榎本 正弘 君 福岡西RC	11	小柳 利之 君 福岡東RC	1
緒方 正憲 君 行橋みやこRC	6	長谷川和子 君 福岡東RC	12
藤原 妃呂 君 行橋みやこRC	1	尾形 学 君 久留米北RC	1
松岡 功峻 君 小倉東RC	3	森光 茂敏 君 久留米北RC	1
時札 正文 君 太宰府RC	11	江川 晴美 君 博多RC	1

物故会員 (1月分)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



故 **中野 泰** 会員
(田川RC)

逝去月日: 2023年12月27日
ロータリー歴: 22年
満: 72歳



故 **坂口 孝義** 会員
(大牟田北RC)

逝去月日: 2024年1月4日
ロータリー歴: 25年7ヶ月
享年: 73



故 **金丸 博** 会員
(福岡城西RC)

逝去月日: 2024年1月4日
ロータリー歴: 8年
享年: 81



故 **富田 英壽** 会員
(甘木RC)

逝去月日: 2024年1月20日
ロータリー歴: 45年10ヶ月
享年: 86

2月地区内行事予定表

3日(土) IM(第6グループ)
4日(日) 国際交流体験茶会
6日(火) クラブ運営支援委員会
7日(水) 戦略計画委員会
第4回 ガバナー諮問委員会
8日(木) 会員増強委員会
9日(金) 地区ラーニング委員会
10日(土) IM(第1グループ)
11日(日) RLI研修 PartII
15日(木) ロータリー財団委員会
インターアクト委員会
17日(土) IM(第3グループ)
青少年交換派遣・来日学生オリエンテーション
21日(水) 小倉5RC 合同例会
22日(木) 地区チーム研修セミナー
23日(金) 田川IRAC 35周年記念式典
25日(日) RLI研修 PartIII

12月新会員ご紹介

(9RC 10名)

グループ	クラブ名	お名前(敬称略)
2	門司	豊島 龍治
3	八幡西	新家 友晴
		宮島 祐一
4	福岡平成	佐藤 仁俊
	福岡東	鐘ヶ江 琢磨
5	福岡北	園田 利美津
	福岡西	藤川 大藏
6	久留米	渡辺 昌宏
	久留米北	稗島 大督
7	大牟田北	宮崎 栄

第2700地区ガバナー月信 編集委員会連絡所

月信担当/桑野智彰・宮本由希・井上誉之・梅原健・花田公一・川畑輝雅・橋本道成
連絡先/株 梓書院 ガバナー月信編集局
〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代3-2-1
TEL092-643-7075 FAX092-643-7095
E-mail: mail@azusashoin.com



国際ロータリー第2700地区
ガバナー事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 5F
TEL. (092) 481-2650 FAX. (092) 481-2651

事務所長 E-mail: gocheef@2700rid.com

事務所 E-mail: ri2700go@2700rid.com

(執務時間) 平日/ 9:30 ~ 17:00 土曜日・日曜日・祝日/ 休務